

# 重度心身障がい者 医療費の窓口無料化を 拡大せよ

山田町長／医療機関への  
働きかけに努める

**畑中** 広野町の医療機関は、窓口無料化となつていますが、

重度の障がいを持つ方は、特定疾患が多く、町内医療機関での対応がむずかしい治療も多いため、町外の医療機関においても、窓口無料化の実施ができるよう拡大すべきではないですか。

**町長** 無料化制度に協力いただきたいという医療機関は、町内病院と医局で、町外では、いわき市の1病院で利用が可能となつています。

制度の実施に際しては、郡内統一としての導入を検討しましたが、他町村では医療機関における事務の煩雑等の理由から足並みがそろわず、広野町単独での実施となったところです。  
この制度は医療機関の協力あつての制度ですので、今後も町外の医療機関の協力が得られるよう働きかけたいと考えています。



畑中 大子 議員

# 介護手当を増額せよ

山田町長／現状を維持していく

**畑中** かつて4万円だった寝たきり療養者介護手当を2万円に減額した理由と、

現在の受給者は何人いますか。  
また、寝たきり療養者を介護しながら働くことは困難で、経済的負担も大きいので、以前の4万円に戻すべきではないですか。

**町長** 介護保険制度の導入にともない、介護施設の充実や在宅サービス等が受けられるようになり、他町村では廃止の動きもあつた中、当町では「介護人の負担軽減をはかるためにも存続すべき」という観点から、手当額を一律2万円に変更して存続をはかつてきたところですので、今後も現状を維持していきたいと考えています。

なお、手当の受給対象者は、11月末現在16人です。

# TPP参加で町の農業に与える影響は

山田町長／米などに影響がおよぶ

**畑中** TPP参加で、国内農業が壊滅的打撃を受けると言われていますが、町の農業には、どのような影響があるか調査していますか。

また、町内の食料自給率や農業従事者の減少が心配されることから、自治体として意見を出すべきではないですか。

**町長** 当町の基幹作物になつている重要品目の米などにも影響があるものと考えています。

今後は国の参加の是非をめぐり、町としても影響がおよばない方策を全力をあげて取り組んでいく考えです。



▲小学5年生による稲刈り体験

# 少子高齢化社会への対応はいかに

山田町長／安全で安心して暮らせる  
町づくりに取り組み

**塩** 第3次町勢振興計画の人口推計によると、22年の広野町の人口は約6200人となつていますが、

実態は約5500人と700人の差が生じており、人口の内訳は65歳以上の高齢者が占める割合が非常に高くなつています。

今後、少子高齢化社会にどのような対策を講じていくのですか。

**町長** 少子高齢化社会への取り組みは、子育て支援、母子の健康、未婚者支援、教育、雇用、生活環境など総合的な分野での対策を推進することが重要です。

今後は、関係機関とも連携しながら、安全で安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいきます。



▲昼休みを楽しむ児童たち



# 学校施設の芝生化を推進せよ

山田町長／芝生化は考えていない

**塩** 当町の学校施設は、一般住宅地や商店など比べ高い場所に位置するため、

冬の北風で砂が飛ばされ、多くの住民が迷惑をしています。

今後それらを芝生化することで、子どもが転んでも怪我をしないなど、さまざまなメリットもあり、砂ほこりの解消にもつながるのではないですか。

児童の転倒が多く、学校からの要望もあつたことから、小学校の遊具付近を除き、芝を撤去した経緯があります。

また、芝生化工事に、屋外活動や部活動に支障がでることや、芝の養生期間中の活動制限が生じることなども含め、現時点での芝生化の計画はしていませんが、今後は、既設の散水栓を使用し、飛散防止に努めて参ります。

**町長** 当町の小中学校のグラウンドはクレー舗装となつており、強風時に砂が一部飛散していることは承知しています。

ご存知のとおり、当初は小中学校ともに芝舗装となつていましたが、芝の段差により児



塩 史子 議員